

広報あさひ

No.327

昭和57年11月10日発行

編集 朝日町役場
発行

下新川郡朝日町潮保810-5

☎(07658)3-1100(〒939-07)

印刷 高田印刷



ナイス「シュート」

黒菱スポーツ少年団



11月 57年

町の家計簿

その2 「一般会計歳出」

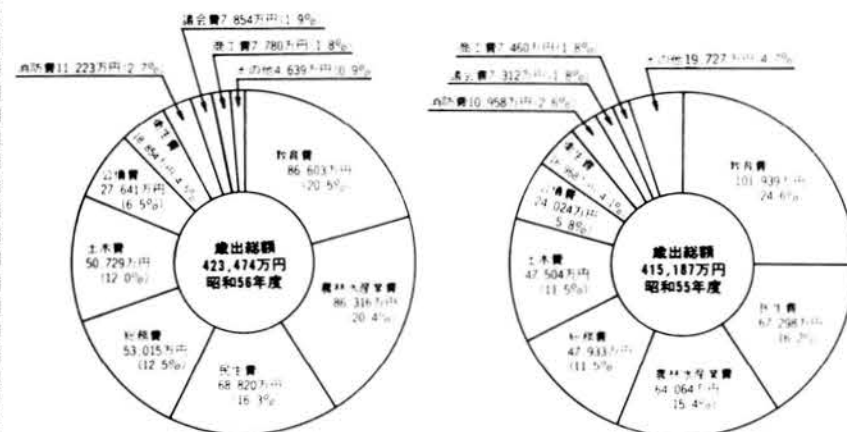
昭和56年度決算の歳出総額は42億3,474万円で55年度に比べ1,713万円、2%の増となった。

これを目的別にみると、最も大きな比重を占めているのは教育費の8億6,603万円(20.5%)で昨年10億1,939万円に比べると、1億5,336万円、15%減になりました。これは、主に朝日中学校の建設事業が第3年

次となり、減少したことによりです。

次に大きいのは、農林水産業費の8億6,316万円(20.4%)で、2億2,252万円、34.7%の増となり、55年度の第3位から2位に浮上しました。これは、新しく、山村振興事業が始まったことによりです。

その他の費目は図のとおりです。



なお、それぞれの費目の主なものは次のとおりとなっています。

〔教育費〕

小中学校運営費 2億3,727万円
(昭和55年度は、2億3,380万円で1.5%の伸びとなっています。)

〔民生費〕

老人医療費 1億6,626万円
(昭和55年度は、1億6,146万円で3.0%の伸びとなっています。)
保育所運営費 3億5,069万円
(昭和55年度は、3億4,219万円で2.5%の増となっています。)

〔農林水産業費〕

農道整備事業 1億7,118万円
(昭和55年度は、1億4,166万円で20.8%増となりました。)

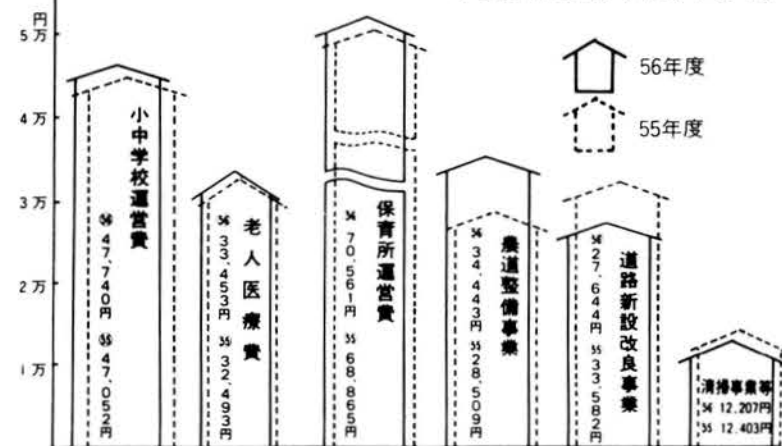
〔土木費〕

道路新設改良費 1億3,739万円
(昭和55年度は、1億6,687万円で17.7%の減となりました。)

〔衛生費〕

清掃事業等 6,067万円
(昭和55年度は、6,163万円で1.6%の減となりました。)

さてこれを一世代当りの歳出額にすると下図のようになります。



▼突然の突風で本部もあやうし



▼受賞者



椎の木クラブ
当町に伝わる民話の収集や保育所及び福祉施設等の恩恵に献身的に尽くされました
▽広報編集功労
清原芳氏(橋向町)
多年にわたり広報あさひの編集委員として献身的に尽くされました

たのしかった体育祭

1人1スポーツの成果を競う



▲泊高校ドリル演奏



▲競技の始めは親子協力リレー



▲力いっぱいガンバッテくださいとあいさつされる寺崎町長



スポーツ少年団16チーム 堂々の入場



▲16分休憩つしまいたい 寺崎町長

▼コースの始めは元気いっぱい、健康マラソン



夜半の豪雨がウソのように晴れた。10月24日(日)、第18回朝日町民体育祭が4年ぶりに行われました。リレーに強い地区、団体種目に強い地区など、それぞれの地区の特徴が表われ、声援と歓声の中で競技が進められました。

しかし、午後の競技が開始される頃から天候があやしくなり、突風について始められたアベックキックが終わると同時に、雨で中止になり、忘れられない大会となりました。

町政功労者を表彰

長年町行政の発展に協力され、大きな功績をあげられた方々が、町民体育祭の席上で表彰されました。各部門別の功労者は、次の方々です。

▽職能功労

松田ゆり子さん(西三浦町)

多年にわたり朝日町清掃作業員として献身的に尽くされました。

▽交通安全功労

中島栄作氏(沼保)

多年にわたり交通指導員として献身的に監視・指導にあたられました。

小林宝一氏(笹川)

多年にわたり交通指導員として献身的に監視・指導にあたられました。

▽産業経済功労

藤田留吉氏(三枚橋)

多年にわたり農業共済組合、農協の理事として、地域農業の振興に尽くされました。

▽教育文化功労

大平勝美氏(道下)

多年にわたりホーイスカウト指導者として、献身的に尽くされました。

弓野良二氏(大家庄)

多年にわたり公民館主事として青年教育に尽くされました。

知りましょう

「税のしくみと使いみち」

11月11日～11月17日は税を知る週間

国は、私たち国民の幸福と繁栄のため幅広い活動を行っています。税金は、このような活動の大切な財源となっています。また、税金は、私たちの日常生活に必要な道路や住宅をつくりたり、社会福祉を充実させるなど、いろいろな面で役立っています。このように、

私たちの生活に深いつながりをもっている税金について、そのしくみや使いみちなどを正しく理解していただくため、毎年11月11日から17日までの一週間を「税を知る週間」とし、

一、税務行政の現状と今後の方向
二、税務相談の実施
三、暮らしとかかわりの多い税の広報
四、納税者に有利な税知識の普及
五、税金の使途
などに重点をおいた各種の行事を行います。

統一標語 「火の用心 心で用心 目で用心」 秋の防災運動

本年も11月26日（金）から12月2日（木）まで、秋の全国火災予防運動が次の点を重点目標として展開されます。

重点目標
▼身体障害者及び不自由な方々

▼家庭における防火対策の徹底
▼防火対象物に対する防火安全の確保
▼防火機器の普及推進

なお期間中は、次の要領でサイレンを吹鳴しますので、火災とまちがわないでください。

吹鳴時間 午前7時と午後9時の2回
吹鳴方法 吹鳴3回（吹鳴15秒、吹鳴15秒、吹鳴15秒）

朝日町消防団員表彰

去る11月7日朝日町消防団の秋季演習が実施され、業務訓練のあと長年消防業務に功績のあった優良団員と消防協力者に対する表彰などが行われました。

富山県知事表彰

第1分団 団員 九里 幹夫
第2分団 団員 山岡 宏
第3分団 班長 伊藤 弘
第4分団 団員 新田 彰
第5分団 団員 高木 英三
第5分団 団員 丸山 成行
第6分団 団員 植木 弘行
第6分団 団員 米谷 嘉夫

消防団長表彰

第1分団 団員 谷口 敬三



火の用心 心で用心 目で用心

第2分団 団員 清水 寛
第2分団 団員 野村 安男
第3分団 団員 中島 清安
第4分団 団員 越間 勇雄
第5分団 団員 石田 富夫
第6分団 団員 室 吉則

町長永年勤続

退団者感謝状

元団本部 副団長 上沢 源次

元団本部 副団長 寺田 知勝

元第2分団 団員 井口 一郎

元第3分団 班長 田中 幸雄

元第3分団 班長 河村 鉄男

元第4分団 班長 浜川啓太郎

元第6分団 班長 水島 啓三

元第6分団 班長 水島 要

老人の交通事故が連続

今年の夏から秋にかけて、入善警察署管内では、三人の老人が交通事故死しておられます。老人のおられる家庭では、次の点に注意しながら、事故防止のため皆んなで話し合ひましょう。

- ・車の直前横断はやめましょう。
- ・近くの横断歩道を手をあげて渡りましょう。
- ・信号は、青信号になってから。
- ・自転車の無灯火は事故の原因。
- ・自転車の飲酒運転は、絶対にやめましょう。
- ・自転車の右折は、まず後方確認。そして前方、左右です。
- ・夜間の外出は、できるだけ控えましょう。

法務大臣賞受賞

在田祐芳氏

人権擁護委員・在田祐芳氏（僧職・54歳）がこのたび栄ある法務大臣表彰を受賞されました。

同氏は昭和37年人権擁護委員（法務大臣委嘱）に就任。以来今日に至るまでその豊富な学識経験を生かし、数多くの人権相談には適切な助言、優れた指導力を発揮され地域住民の人権意識の普及高揚に努められた功績により受賞されました。

また、同氏は永年にわたり魚津



赤川重次氏

国土緑化推進委員会理事長賞受賞

去る10月12日長野県で皇太子ご夫妻を招いて開催された第6回全国育樹祭の席上、朝日町森林組合長の赤川重次さんが地域林業振興の功労者として、県内でただ一人国土緑化推進委員会理事長表彰を受賞されました。

氏は、昭和53年4月朝日町森林組合長に就任以来育林技術の向上に努力し、自己山林を研修の場として地域住民の保育技術向上のために解放するとともに自から県内



外の優良先進地の視察をして技術修得に研磨し、優良大径木生産に日夜努力された実績が認められたものです。

老 年 金 額 早 見 表

（単位：円）

年齢	率	58%	65%	72%	80%	89%	100%
60歳		295,800					
61歳		591,000	331,500				
62歳		887,400	663,000	367,200			
63歳		1,183,200	994,500	734,400	408,000		
64歳		1,479,000	1,326,000	1,101,600	816,000	453,900	
65歳		1,774,800	1,657,500	1,468,800	1,224,000	907,800	510,000
67歳		2,366,400	2,320,500	2,203,200	2,040,000	1,815,600	1,530,000
69歳		2,958,000	2,983,500	2,937,600	2,856,000	2,723,400	2,550,000
71歳		3,549,600	3,646,500	3,672,000	3,672,000	3,631,200	3,570,000
73歳		4,141,200	4,309,500	4,406,400	4,488,000	4,539,000	4,590,000
75歳		4,732,800	4,972,500	5,140,800	5,304,000	5,446,800	5,610,000
77歳		5,324,400	5,635,500	5,875,200	6,120,000	6,354,600	6,630,000
80歳		6,211,800	6,630,000	6,976,800	7,344,000	7,716,300	8,160,000

年金だより

年金手帳を大切に

あなたは、年金手帳を大切に保管していますか。

この手帳には、以前の国民年金手帳と、数年前から発行された国民年金・厚生年金・船員保険に共通する新しい年金手帳との二通りがあります。

この手帳には、あなたが年金を受けるとき、住宅融資を受けるとき必ず提出を求められますから、くれぐれも大切に保管してください。

また、年金についての問い合わせなどには、この手帳の記号番号が必要ですから、お忘れなく。

もし、手帳を紛失したり、破いたりしたときは、役場の国民年金係へ印鑑持参で再交付の申請をしてください。

老 年 金 額 の 60歳から65歳までの比較

国民年金の老齢年金や通算老齢年金は、65歳から支給されますが、希望すれば60歳から64歳までの間でも繰り上げ支給を受けることができます。ただし、その年金額は65歳から受ける額に比較し、最低1%から最高42%も減額されます。

その減額は生涯続きますし、いったん繰り上げ支給を受けると取り消しはできませんから、注意ください。

次の老齢年金額早見表は、国民年金の定額保険料を21年間納付した人の57年8月からの一年間の年金額（累計額）です。

例えば、80歳まで生きるとして、60歳から支給を受けると、現在の年金額にして6百21千8百円になりますが、65歳からですと8百16万円となり、約1百90万円多く受けることとなります。

この額は、物価スライドされることによつて、ますます差が広がります。よく考えて請求の申請をしてください。

詳しくは、役場国民年金係にお問い合わせください。



今月の税金

固定資産税 3 期分
国民健康保険税 3 期分

光年賀はがきに協力を

「いきいき富山」お年玉

富山県では、置県
一〇〇年を迎える来年
4月から8月にかけて
「いい人いい味いい
いき富山」をキャッチフ
ーズに観光キャンペーン
を行います。
県内で、たくさんの方
の楽しい催物がいっぱい
企画されています。こ
の機会に富山のよさを
全国にPRし、おいで
いただくために、お年
玉つき観光年賀はがき
を発行することになり
ました。
このはがきを3枚、各家庭へ配
布いたしますので「富山の魅力」
を県外の親戚、友人、知人等へP
Rするために、是非お出しいた
くようお願いいたします。
なお、県外へお出しいただきま
したはがきには、抽選で次の景品
が当ります。
一等 四名 10万円の旅行券
二等 二〇名 5万円の旅行券
三等 二、〇〇〇名
観光キャンペーン
イベントの入
場券

商業サービス月間実施中

10月1日から全国で、物価安定
協力運動として「商業サービスが
実施されています。
下記のシンボルマークのある店
では、商品価格の据え置きや割り
引きが行われています。
なお、この運動
は、12月31日まで
実施されます。



統一シンボルマーク

一般釣り漁場利用者の 講習会を開催

近年における遊漁人口の増加等
に伴う漁場利用上の紛争の未然防
止及び安全な遊漁をみなさんに
楽しんでもらうため遊漁船所有者
釣り船頭等の皆さんを対象に漁
業関係法令・海軍関係法令・その
他漁業と遊漁との調整のルール、
守るべきマナー、モラル等につ
いて、次のとおり講習会を開催し
ますので、関係者の皆さん進んで参
加してください。
とき 11月28日 午後2時から
ところ 黒部市民会館 研修室
内容
1、漁業関係法令について
2、海軍関係法令について
3、秩序維持関係について
4、自然保護について
お問い合わせは、富山県水産漁港
課または朝日町産業課まで

「生活の1日教室」を

県では消費生活に必要な知識や
能力を養うために、くらしの中の
身近な問題をテーマとして消費者
啓発を行い、消費生活の向上に役
立てることを目的に「くらしの一
日教室」を開催いたします。
この教室には県民のだけれどもが
無料で参加できます。開催日、場
所及びテーマ等は次のとおりです

開催月日	場 所	テ ィ マ	講 師
11月17日(木)	富山県民会館 4階	くらしの 中の経済情報	富山女子短期大学教授 川 中 清 司
12月15日(木)	富山県消費 生活センター 研修室	私の出会った 主婦たち	ラベン・ハートナリチ 吉 友 嘉久子
1月19日(木)	入善町役場 3階大会議室	衣料品の チェックポイント	富山県西武販売部長 米 山 忠 則
2月16日(木)	富山県消費 生活センター 研修室	和漢菜の効用 と利用法	魚津保健所衛生課長 常 田 知 信
3月16日(木)	富山県消費 生活センター 研修室	健康なくらしを 求めて	富山県立薬科大学教授 難 波 恒 雄

※開催時間は各会場とも午後一時三十分～三時三十分までです。

診療放射線技師 理学療法士 を募集します

朝日町立泊病院に勤務する診療
放射線技師、理学療法士の採用募
集をします。

○採用予定人員

▼診療放射線技師 若干名
▼理学療法士 若干名

○応募資格

診療放射線技師または理学療
法士の免許を有する者、また
は昭和58年5月までに当該資
格取得見込みの者で、昭和33
年4月2日以降に生まれた者

○受付期間

昭和57年11月18日(木) から
昭和57年11月24日(水) まで

○その他

詳細については、朝日町役場
総務課(☎三三一一〇〇)ま
たは泊病院事務室(☎三三一
一六〇)へ

プロ野球解説者 野村克也氏来町

北陸銀行北親会では、元南海ホークス
の捕手及び監督として活躍した野村克也
氏を招いて文化講演会を実施します。入
場は無料でどなたでも入場できます。皆
様方お誘い合せのうえ多数のご来場をお
待ちしています。

日 時 11月18日(木)
午後7時～9時
場 所 農 協 会 館
演 題 「敵は我に在り」



「にっぽん新世紀博」

11月20日から前売券

「にっぽん新世紀博」の前売券
は、11月20日から、お楽しみ抽
せん券付きで、いっせいに売り出さ
れます。

抽せんは、2月と7月の2回の
締め切りで行われます。前売券に
印刷された抽せん券を官製はがき
に貼って応募すれば、公開抽せん
会で当選者を決め、マイカーに積
み込むことができ、レジャーの新
しい必需品になってきた。折りた
たみ式ミニバイク、自転車、など
がプレゼントされます。

とくに2月の第一回抽せんに応
募、はずれた場合には、第2回に
も抽せんのチャンスが残る。グア
ルお楽しみ。となっています。
前売券のデザインは、日本画の
大島秀信さん(富山市、日展特選

2回)の原画による会場から望む
立山連峰をバックに博覧会場の楽
しい雰囲気を感じ込めるものと
なっています。

なお、前売券は、県内ブレイガ
イド、たばこ販売店、鉄道弘済会
売店などで販売されます。

前売券、入場料金、お楽しみプ
レゼント応募方法などは、つぎの
とおりとなっています。

〔前売券料金〕(カッコ内は当
日券料金)▼大人1,200円
(1,500円)▼高校生と18歳未
満800円(1,000円)▼小・
中学生500円(700円)
▼3歳以上の幼児200円(4
00円)
〔団体券〕20人以上で、20人に1
人は無料。

県民技能講座に 参加しませんか

Ⅱ版画コースⅡ
とき 11月14日(日)
午前9時～午後3時
内容 版画の年賀状づくり
(彫刻刀を持参してく
ださい)

ところ 黒部技能学校
定 員 30名(申込順)
受講料 無料
申 込 開校3日前までに集書
か電話(0765)52
0251)で。

ガソリンスタンド

休日は輪番営業に

スタンドの休日、休業について
は、従来から自主的に実施されて
いますが、10月からは法律の改正
によって休日、休業制に移行され
ることになりました。

そのため、輪番制による休日の
営業体制を取ることになりました
そこで、町管内における輪番営業
店を毎月お知らせしていきます。
11月、12月は次のとおりです。

11月14日(日) 浜岡商店
21日(日) 中央協賛センター
23日(火) 大谷石油
28日(日) 朝日石油(八号線)
12月5日(日) 大谷石油
12日(日) 小川スタンド

東京へは日帰りで！ 泊駅に特急列車が停車

—11月15日から

来る11月15日の列車ダイヤの改
正時から泊駅にも特急列車(北越
号)が停車することになりました。
これにより、東京へも日帰りで
往復することになります。(泊
発7時4分—上野着11時27分、
上野発16時17分—泊着20時33分)
これを祝して特急列車が初めて
泊駅に停車します。11月15日の午前
6時30分から記念式典が泊駅前広
場で行われます。町民挙げて特急
停車と泊駅の利用に努めましょ
(特急列車の切符は、北越号・白
山号ともに泊駅で購入できます。)

あなたとわたし

みんなの の 広場



みんなの広場は、みなさんのページです。あなたの言いたいこと、あなたの仲間たち、あなたの描いたカットや写真、あなたが伝えたい伝言など、また、みんなの広場でこんなことをやったらいいのではというアイデアなど、どんなことでもどしどし広報係までお寄せください。

青年の船に参加して

●みんなの広場 ⑧

大家 藤田 朱実さん



▶万里の長城にて

広大な面積と4千年の歴史を持つ中国。その第一歩は、熱烈歓迎で始まり、特に瀋陽駅では黒山の人だかり。中国朋友たちの歓迎ぶりには、団員一同感激しました。独特な中国の臭いの中で、目に映るものすべてが驚くばかり。瀋陽の幅広い道に比べ、いに広がる自転車ラッシュ。馬やリヤカーの道路標識、遠々と続く農村地帯、また今回の大きな研修の一つであった人民公社の農作業は、市から車で50分。見渡す限りの田園風景の中。それも、すべてが手で刈られます。機械も少しは導入されているもののまだ馬車が多く使われている。

しかし「生活は貧から富になり、沢山の食料があり、貯金があり、80%の家庭にはテレビがあり、今世紀中に農業の近代化を目標にしている」と、熱っぽく語ってくれたのは、昼食をこちそうになった家庭の御主人でした。

もてなしの料理は、ホテルの食

事より食べやすく、家庭的雰囲気を感じましたが、この家庭もやはり裕福な家にすぎない。町角や公園、視察地で会った中国人達に、私達の片言の中国語での「ニハオ」には、人なつっこそうに答えてくれる。また、運動会、船上交歓会、青年座談会等における中国の青年とのふれあい交流は、私達の心に深く残るものがありました。17日間の天候に恵まれた研修で、もう一度中国を訪れたいと願った団員も数多くいたように思います。大連港で、天津新港で、

涙して手を振り「再見」を繰り返していた気持ちを忘れずにいたいものです。

中国の人達の温厚な人柄は、その国土全体を表しているようであったし、青年達の国に対する生き込みを言葉の端々に感じ、4つの近代化に向けて努力する姿、躍動する中国をかいま見、その発展をそれぞれに祈ってやみませんでした。

天安門広場にて



今月の 表紙

黒菱スポーツ少年団(笹川)

「黒菱」の名は、笹川の清らかな流れと、豊かな自然の恵みをもたらす黒菱山にちなんでいる。

昭和49年の結成以来、良き指導者に恵まれ着実に力を伸ばし、51年県ジュニア交歓会3位、52年県新人戦ベスト8に進出、53年読売杯東部地区優勝、全日本県予戦ベスト4に進出と、輝かしい伝統を築き上げた。しかし、その後団員数が減少し、イレブンが組めない状態になり、団の活動も沈滞していた。現在、紅一点の静代さんを含め、2年生から5年生までの全員を入れかろうじてイレブンを組めるようになり、キャプテンの主二君を中心に練習を続けている。



スポットライト

日本画家

谷口山郷さん

町内在住の日本画家として知られる谷口山郷さん(本名文男)は第3回朝日町美術展の審査員に就任され、また11月1日から10日間東京で初の個展を開き、画業35年を回顧する作品を並べられたとのことで、今回は、谷口山郷さんにスポットを当ててみました。

さて、なぜこの仕事を選んだのかをたずねると「私は炭焼の子として生まれました。学歴や金が無くて、実力だけの世界は、と画家を志望しました。それも、昭和3年の小学校の卒業式の日、担任の先生の「絵を描けよ、絵を」との一声が、私に自信を持たせてくれたからです」とおっしゃる。またモットーにする言葉を聞くと、「ズイショ ジョウミョウブンニシタガイタル ワガインミタザルハ イマダ ギリヨウノヒトニ アラザルガユナリ」という言葉で、これは学友から口伝えに聞いた言葉で、折々に起こる不平不満の心を鎮めることができ、忘れ難い頃の頃からこの言葉を思い出すと、自分の給料が少なうと思わなくてすむようになり、自分の仕事に認められなくても他人の故にせず、自分の努力や技量の足りない故だと思えるようになったとのこと。

なお、失敗談をたずねると「あり過ぎて……」とおっしゃるが、酒は強く今でも一升以上とのこと。その酒での失敗談、ある日富山から泊へ帰るため汽車に乗ったが、乗り越してしまっただので、親不知で一泊し、翌日スケッチをして帰宅。家族の方々に大変しかられたと。本当に画家らしい奔放で、かつ微笑ましい話。気さくな話し振りはとても好感が持てました。

絵を描く山郷さん



婦人国内研修に参加して

大家 鍛治 祥子さん

今年、婦人学級の学級長に選ばれ、いろいろ勉強する機会に恵まれました。

年一回の国内研修にも参加でき、松島町婦人会との素晴らしい交流研修を体験させていただきました。会場は、建築して間もないきれいな公民館の会議室で行われました。

観光の町だけあって、大変気持ちよく心暖まる歓迎を受けました。会員600名、20の部活動、17の学級が行われているとか。会員

の大部分は、地場産業であるカキ工場に働いているので、行事は、工場の休業日の土曜日に。会員の入会は自由で年齢制限もない。婦人会に入っていない人も学級に参加できる。

会員が行事に参加し、学習を深めてもらうため、講師の選び方もいろいろ苦労する。

観光地として、食生活面に力を入れ、奥様大学でみっちり勉強する。ちふれ化粧品も一人三個購入を

実施する等、堅実な活動が進められている。

地域に合った方法で、地域発展のために尽くす、婦人会のあり方を勉強させられました。

鳴子温泉のホテルでは、長崎県議会議員の方々と出会い、共に夕食をしながら交流ができたことを光栄に思っています。

数々の勉強ができ、友情の輪を広げ得たこの研修旅行の体験を今後の生活に生かしたいと思っています。

なかまたち 町南保睦会

「秋祭りの主役」

秋の収穫を祝って、今年も町内各地でみこしや獅子舞など秋祭りににぎわった。町南保睦会でも太鼓の響きと笛の音色に合わせて獅子舞が行われた。この主役は、町南保睦会のグループ(南部 武会長ほか16名)で、町内の親睦と融和を図るため昭和54年に結成した。町南保の獅子舞は、古い歴史をもっているが、若い人達の減少



で、ここ20余年の間、秋祭りには獅子が起きなかった。せっかくの獅子も寝かせたままでは、古い伝統芸能を受け継ぐものがいなくなるとの声になり、町内の協力を得睦会を中心に昨年に復活した。今年、このあとハイキングやボウリング大会を企画しており、会員の親睦と町内の融和をモットーに明るい町づくりに努めたい。

みんなの広場

消費者モニター

朝日町栄町
折谷みち子
さん



今年の4月から消費者モニターになって、早半年。日頃の勤めの関係もあって何かと忙しい日々の中で、モニターとして価格調査をして見ると、今まで価格より自分のほしい商品が目走り、価格の仕組みにあまりにも無知、無関心であった事に情けなく思う今日この頃です。

同じ商品でもメーカーにより単価が違い、単価を細かく表示してある品、ない品、国の経済や天候によって日々価格変動の激しい商品、数えれば切りがありません。私は先日他県に行った際、ある魚屋によりました。私の隣に居たおばあちゃんが「この魚、キログラムこれだけですね。向の店と同じ物でも、お宅の品は安いんですね」と言われると、店の御主人は「うちは、うちの値段を出せるよう精

美化運動
啓蒙作品



「町内を私達の手で」

五箇庄小学校
6年

長崎 育子さん

町内は、きづかないうちに、よごれていきます。私だって、おかしを買ってゴミがでると川をさがして、川にゴミをすてる時がある。町内は、自分達がよごしているのだから、あとしまつをきちんとしなくては行けないのに、だれも放っておくので、だんだんきたなくなるというのです。町内は自分の物ではありません。私達の外にも使う人がたくさんいるのです。その人達に、気持ち良く使ってもらうため、自然をはいしないうに気を付けましょう。自分の出したゴミをだれかが、かたづけてくれるだろうと思っても、だれも、かまってくれないのです。公園にいても、ゴミがたくさん落ちています。そしてあちこちに、ゴミをひろっているおばさんを見ます。ひどいことです。でも、ゴミはこには、空カンが2、5本入っているだけです。ゴミはこは、

何の役にも立っていないのです。ちゃんとこみばこがあるのに、そこに行くのがめんどくさいからといって、その場にすててしまふのが多いのです。ゴミだけではありません。木を折ったり、木に登ったり、わざわざ植えた花を折ったり、「しばふの上に上らないで下さい」と書いてあるのに、そういうのは、目にも入らずといった感じで、遊んでいたり、しき物をひいて、ご飯を食べていたりします。立てふだも、ゴミはこと同じように役に立っていないのです。ゴミが落ちていても、自分のじやないから拾わないとか、きれいな花があるからといって、とっていったりして

る人が数多くいます。後で使うみんなのことも考えて、自分の心をもっときれいにしましょう。そうすれば、きっと朝日町もきれいになるでしょう。

美化運動啓蒙作品

泊小学校

新田 義輝君



好景
点描

「ミニ」
コスモス
街道



▶秋桜が咲きみだれる
自動車学校練習場

朝日町幸町、国鉄泊駅横に位置する朝日町自動車学校。その自動車運転練習場には、9月の終り頃から「秋桜（コスモス）」が咲き乱れ、練習コースがどこにいたのか見えないくらい。さながら「ミニ・コスモス街道」といったところ。

た人は、すぐに上手になったのではないかと。校長先生に「いつ頃からこんな沢山咲くようになったのですか」とたずねると、「いつ植えたのかわからなけれど、7、8年前から一面に咲くようになった」とのこと。一面の秋桜が風に揺れる様は本当に見事でした。

ムジナの木切り

郷土の伝説
西 東

(80)

山仕事をする木こり仲間の間には、昔から「ムジナの木切り」という妖怪の話がある。羽入の木こり6人が山奥で小屋掛し、ばいたを切っていた。ある日の事であった、小屋で寝ていた時、一人の木こりが小便のため外に出ていったが、なかなか戻ってこなかった。しばらくして男はあわてて入って来て「お前

ちや出てっやい。ムジナが木を切りかけた」と言うので、皆はそんなだらな思いつつも外に出ると、やっぱりカッソ、カッソと木を切っている。おそるおそる音がする方に行くと、今度は小屋の上で切っている。小屋の上かと近寄ってみると、小屋の中から聞こえる。小屋の中には、仲間の一人がイビキをかきながら寝ているだけで

あった。

その男のイビキだったのだろうか。小川温泉から約4キロ上流にある尾安谷の奥、滝の谷での話である。

▼写真は尾安谷入口



○ おやすたに
尾安谷—山崎 ○

稜線を行く

「アヤメ平から
黒岩平へ」

アヤメ平から黒岩平までの一時間退屈しないコースである。シラビソや笹やぶのルートに次々と小草原が現われる。始めの湿原はタケカンバの白い幹と大型の白い水芭蕉が印象的である。次の草原は16の池塘とチングルマ、コバイケソウ、タカネシオガマの群生に白い帽子を付けたワタスゲが見事である。15分も歩けば3番目の草原に出合う。小さな池が岩を持っていて、雲上の小庭園と言ってもよいだろう。

再び樹林帯を進むと赤トンボも休息するような名もない池が2つ並んでいる。すぐに道は下り勾配の屋根となる。左側には雪溪が残り目覚めたばかりの山桜が花をつけている。「桜坂」と名付けようと誰かが言ったが、高山らしからぬというのでやめる。

三角池の雪溪上を渡り樹林帯を抜けると視角がにわかに広がる。黒岩平だ。

想像していた通りの広い高湿原帯である。黒岩谷の源流がいくすじもどこまでも続く草原を区切っている。県境は登山道の右手となり、小さな峰の連なりである。

ゆったりとした気分が進む。やがて「黒岩のカガミ」と呼ばれているツンバクロ岩だ。黒いたて岩がゴツゴツとし、ハイ松など少しの樹木と3つの池を手前に配して立っている。

この草原も起伏が多い。各々の沢は滝状になって流れている。ほとりの水芭蕉が美しい。池塘の多いのも、この草原を画かなものになっている。周囲を水芭蕉がこみ、モウセンゴケがさらにそれを取りかこむ。水中にはミツガシワが繁茂している。黒岩平を過ぎ踏査最終地点の袴腰山（黒岩山）の登りにかかる。ほどなく中俣新道への分岐点となる。このルートも最近、越後の人達によって整備されたのか切り株が新しい。

オオシラビソの坂を登りつめた所が山頂であった。標高1623・6Mの三等三角点と、富山県庁山岳スキー部の付けた県境踏査プレートがハイ松の幹にあった。

眼下には黒岩谷が深くく込み前方には定倉山が見え、その向うは越道峠だ。北側へは頂上から大が岳への尾根が続いている。午前10時、これより朝日岳までの復路、テレビカメラでの撮影となった。

大連華山保勝会

蓬沢 正二

農政だより



愛場さんの種豚

農林水産大臣賞に

― 県畜産共進会にて ―



▲トロフィーを持つ愛場さん

10月12日に高岡市で開催された富山県畜産共進会の種豚の部で朝日町細野の愛場由男さんの「大ヨークシャー」が県下92頭の出品家畜の中から、見事に最優秀賞の栄に輝き、あわせて農林水産大臣賞を獲得しました。

愛場さんは、製菓業のかたわら豚の繁殖にたずさわっておられる兼業農家で、すでに過去数度におたり農林水産大臣賞を受賞されておられ、その飼養技術は県下のトップクラスで、他の町内飼養農家の技術向上に大きく寄与されています。

家畜の美人コンテスト

新川地区
家畜共進会で
大量入賞



▲肉用牛(乳牛)の部で優等賞の牛

肉用牛(和牛)の部

優等賞 水野 忠之(山王)
一等 水野甚之輔(山崎新)
二等 水野 忠之(山王)
三等 小澤 孝玄(山王)

肉用牛(乳牛)の部

優等賞 谷 隆義(岩崎)
二等 谷 隆義(岩崎)
三等 愛場 由男(細野)

豚(未経産豚)の部

一等 愛場 由男(細野)
二等 愛場 由男(細野)

家畜の改良増殖と飼養技術の向上などを目的で、今年も新川地区畜産共進会が10月7日、魚津市で開催されました。

この共進会は、新川地区2市3町の農家のみなさんが丹精をこめた家畜100頭が参加し、乳用牛、肉用牛、豚の3部門に分かれて審査されたもので、いわば家畜にとっての「美人コンテスト」。

晴れ舞台に臨み、彼女らは「ブーブー」というところか、「モウ」一度私を良く見てちょうだい!とばかり張り切っていました。

審査の結果、当町では、富山県一の肉用牛産地にふさわしく肉用牛部門での優等賞を独占し、その他の部門でも大健闘し優秀な成績を収めました。

おもな入賞畜は次のとおりです。

▼共進会コンテスト風景



農

林漁業金融公庫資金は、一般の金融機関から借り入れることが困難な長期で低利な資金を農業生産力の維持増進を図るため公庫から借り入れ農業経営あるいは、共同利用施設等に役立てていただく資金です。

総合資金とは

(一) 総合資金は、自立経営を目指すとして経営規模拡大や経営の改善合理化をはかろうとする農家の方々のために設けられた長期で低利の資金制度です。

(二) 公庫の「総合施設資金」のほか農地等取得資金・未墾地取得資金・農業近代化資金・運転資金を総合的に組み合わせること



農林漁業金融公庫資金で

自立経営を!

によって、規模の拡大や経営改善に必要な資金をまとめて借入れができるようになっていきます。

(二) 総合資金の借入れにあたっては、農業改良普及員や農協営農指導員から指導・助言が受けられるようになっていきます。

また、資金を借入れた後の営農についても同じように指導・助言が受けられます。

総合資金の利用は次の農家が

(一) 経営の中心となる人が45歳位までの人があるいは、しっかりとした後継者がいる農家の方で「自立経営者」になろうとする意欲・技術のある農家。

(二) 経営に必要な労働力の基幹的な部分をおもに家族の労働力によってまかなえる見込みのある農家。

(三) およそ5〜10年位の後には、「自立経営」の目安として都道府県毎に定められている指標所得約四百万円以上の農業所得を上げられる見込みがある農家。

●資金の種類とあらまし

資金の種類 (融資機関名)	ご融資の対象となる事業	ご融資の条件			
		利率(年%)	ご返済期間 (うち据置期間)	ご融資の限度額 (AまたはBのいずれか) ご融資額(A) 融資率(B) (事業費に占める%)	
1. 総合施設資金 (公庫)	(1)田・普通畑・草地などの購入資金 (2)田・普通畑・草地などの改良資金 (3)果樹の新植・改植・育成資金 (4)オリーブ・茶・ホップ・桑・花木の新植・改植資金 (5)牛・豚・鶏の購入資金 (6)農業用建物・施設の新設・改造や農機具の購入資金	5.0% (据置期間中) 4.5	年以内 25 (10)	個人 (1戸1法人を含む) 2,300万円 (特例 7,000万円) 法人 8,000万円 (特例 2億円)	80%以内 (特認 90%以内)
2. 農地等取得資金 (公庫)	田・普通畑・草地などの購入資金	3.5	25 (3)	個人 1,000万円 法人 4,000万円	
3. 未墾地取得資金 (公庫)	田・普通畑・草地などにするための山林・原野の購入資金	3.5	25 (3)	個人 500万円 法人 2,000万円	
4. 農業近代化資金 (農協等)	(1)牛・豚の飼料代など育成資金 (2)オリーブ・茶・ホップ・桑・花木の育成資金 (3)農業用建物・施設の新設・改造資金、その他	標準 6.5	5〜15 (2〜7)	個人 600万円 (特認 5,000万円) 法人 5,000万円	原則として80%
5. 運転資金 (農協等)	特に定められてはいますが、生活費や負債整理資金を除いた経営資金で、経営改善に必要な資金ができるだけ低利で安定的に融資されることになっていきますので窓口へご相談ください。				

- (備考)
- (1) 総合施設資金のご融資額「特例」および融資率「特認」は、総合改善計画が次のいずれかに該当する場合にご利用になります。
- ①高性能の技術体系を導入する場合 ②経営地の移転をする場合
- ③離農跡地を購入する場合 ④稲作以外の作目に転換する場合
- (2) 総合施設資金のご融資の対象となる事業については、ものにより次のような制限があります。
- ①肥育牛は5頭、肥育豚は50頭、鶏は2,000羽をそれぞれ超えて購入される場合にのみ融資します。
- ②花木の新植・改植は、畑地で2年以上栽培されるものに限ってご融資します。
- (3) 1〜3の資金を同時に借りになる場合には、3資金の借入合計額が1の総合施設資金のご融資の限度額を超えることはできません。

融資の決定

提出のありました借入申込書類は、県・公庫支店・信連・農林中金支所・基金協会等で構成されている融資協議会で審査され、その結果に基づいて取扱店を通じて融資決定の可否が連絡されます。

借入れ申込みの手続

結果、大体その内容がよいということになりましたら、その担当者の方々の意見を十分に聞きながらより細かくつめて経営改善プランを固めて下さい。

②

こうして経営改善プランが固まったら所定の借入申込書・農業経営総合改善計画書によって借入申込書類を作成し、事前に相談した担当者にもう一度見てもらった上で、農協または、取扱店(信連・地銀など)へ提出してください。

なお、用紙は信連など取扱店の窓口にあります。

申込みから融資決定まで

① 総合資金をご利用になりたい農家は、自分の経営が現在どうなっているのか、それを将来どう改善しようとするのか、その為のどの事業をどの位の資金でやろうとしているのか、といった経営改善プランを簡単にまとめ

借入れ申込みの前に

② それを地元の農業改良普及員や営農指導員あるいは町の担当者に相談し、総合資金の借入れに必要な要件を備えているか、経営改善プランの内容が適当かどうか検討してもらった

① 検討してもらった



千代の富士・北の湖の一戦

大相撲新川場所が開催

大相撲新川場所が10月14日、朝日町旧泊中学校グラウンドの特設会場で、横綱の千代の富士と北の湖をはじめ一行350人の力士が参加して開かれました。

朝日町での大相撲は久しぶりでファンの熱狂的な声援に力士たちもこたえ、大相撲のたいご味を満喫されました。



質問する大平恵子議員

青年議会を開催

青年の政治学習の一環として、民主政治の基本である議会ルールを習得し、かつ青年の声を町政に反映させる目的で、去る7月27日(火)の組織から83日間の会期の



しめくりとして10月17日(日)町議会本会議場にて、第19回朝日町青年議会本会議が開催されました。

青年議員達は、総務教育、産業建設、環境厚生、3つの常任委員会に分かれ、町政学習会や施設見学などを通じ、朝日町に対する認識を深め、以下の質問をしました。

〔総務教育委員会〕

- 朝日中学校における遠距離通学問題、図書館及び教育文化会館の整備、不登校児童及び宮崎自然博物館について。
- 馬場キャンプ場、三峰・城山・棚山の観光問題、都市計画道路について。

〔環境厚生委員会〕

- 基幹集落センター、身体障害者問題、老人の生きがい対策、アキ缶およびゴミ収集について。

朝日中学校 初の学園祭!

朝日中学校では、10月30日と31日の両日、初の文化祭が行われました。

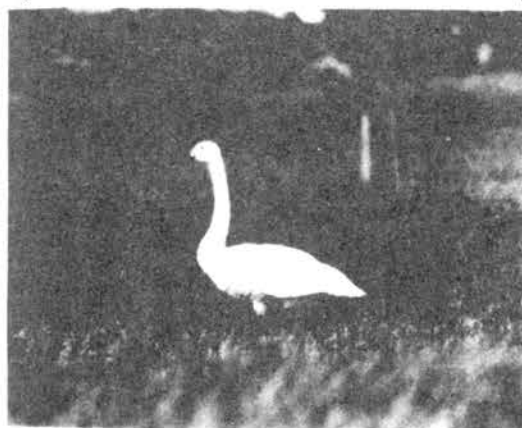
舞台では、合唱・ダンス・劇など生徒のはつらつとした姿が見られ、展覧会、映写会、バザーと盛沢山の内容でした。



冬の使者 ハクチヨウ

来町

冬の使者、ハクチヨウが10月26日、赤川に一羽飛来しました。コハクチヨウの成鳥とともに24日からの寒波とともにシベリヤからやってきたようです。



広域基幹道路

烏帽子山線着工

▼くわ入れを行う寺崎町長



朝日町の笹川と大平を結ぶ広域基幹道路、烏帽子山(えぼしやま)線の開設修築工事が10月4日、笹川の現地に関係者ら約40人が出席して行われました。

式では、神主のおほらに続いて、内藤農地林務部長(知事代理)がかま入れ、寺崎町長がくわ入れなどを行って、開設工事の安全を祈願しました。

同林道は、烏帽子山(標高483m)の山頂付近を通って笹川と大平間14・15を結ぶもので、今年から66年秋まで事業費2億78百万円を投じます。

れんげ

読書会

日時 11月17日(木) 午後一時半
場所 福祉センター(茶道室)
テキスト 「今日は明日の前の日」 犬養道子

読書会は毎月第三水曜日に開いています。同じ本を読みあつて感想などを話し合うのはいかがでしょうか。気軽に参加してください。



新しい本

裏声で歌へ君が代
よいいドン(一)青春編
菜の花の沖田
蓮如 第一巻
その愛は損か得か
未完の対局
真幻魔大戦(8)
黄金流砂

丸谷才一
杉山義法
司馬遼太郎
丹羽文雄
石川達三
南里征典
平井和正
中津文彦

内容紹介

富山の理科ものがたり
私達の住んでいる富山県は素晴らしい自然にめぐまれたほんとう



おすこやか

下横尾 清水 光男 長男 豊申
上横尾 藤井 謙吉 長男 貴浩
清水町 下澤 英明 長男 和明
東草野 佐渡 澄男 長女 麻美
幸町 大和 芳文 2女 奈津子
月山 河村 勝之 長女 聖子
月山 西田 常義 2女 亜希
草野 廣田 慎一郎 長男 敏一
赤川 濱川 克己 長女 聡子
長野 川上 得光 2男 純視
高島 上田 豊長 長女 真弓
辻岩崎 赤川 久由 長女 真智子
羽入 長津 行政 長男 和弥
大家庄 銘形 博 3女 亜紗子

おしあわせに

○境 入善町 水島 義晴
○宮崎 入善町 道又 多喜子
○上横尾 入善町 吉本 久信
○笹川 入善町 上坂 珠実
○東下町 入善町 深沢 定
○宮崎 入善町 加藤 秀樹
○荒川三丁目 入善町 長津 優子
○魚津市 入善町 木下 裕一
○月山 入善町 数家 善継
○入善町 入善町 青木 理津子
○草野 入善町 廣田 史真子
○下山新 入善町 森田 史真子
○入善町 入善町 杉田 陽子
○三枚橋 入善町 前川 富夫
○宇奈月町 入善町 松平 千秋

おくやみ

宮崎 水島 義(90)
東下町 川上 久(94)
神田町 堀内 敬一(76)
西町 堀内 森夫(63)
荒川四丁目 永井 つよ(76)
殿町 鹿熊 つよ(78)
殿町 澤井 真理(1)
三枚橋 藤井 ちよ(88)
舟川新 藤田 助左エ門(74)

善意の預託

社会福祉のために次の方々から善意の預託がありました。

- ▽三枚橋 前川和章さんより亡父為吉さんの供養のため、10万円を善意銀行、10万円を三枚橋老人クラブへ指定寄付
- ▽宮崎 前川日出雄さんより宮崎体協へテニスネット購入代金として2万9千円を指定寄付
- ▽殿町 鹿熊久一さんより亡妻つよさんの供養のため30万円
- ▽とく名さんより3万円
- ▽三枚橋 藤井車作さんより亡母ちよさんの供養のため3万円を善意銀行へ、2万円を三枚橋老人クラブへ指定寄付

スポーツ

朝日町に

体力づくり

国民会議議長賞

去る10月23日、三重県・松阪市で行われた第24回健康・体力づくり運動推進全国大会において、朝日町が昭和57年度体力づくり優秀組織表彰の国民会議議長賞を受賞しました。

この表彰は、財団法人健康・体力づくり事業団が、昭和43年度から健康・体力づくり運動を推進し、顕著な成果を挙げている組織（市町村）に対し実施している事業です。今度の受賞は、当町が昭和45年度から47年度にかけて健康体力増進事業、また、昭和52年度に地域



スポーツクラブ育成、さらに、昭和53年度から57年度にかけ市町村基礎体力づくりスポーツ振興事業の各指定町にされ、地域住民のために健康・体力づくり運動推進に、保健・栄養の改善、各種身体活動の普及、体力づくりに必要な啓発事業等を総合的に推進しているということから、これらの実績に表彰されたものです。

第一回

町民ビーチバレーボール

大会を実施

◎実施要項◎

主催 朝日町体育協会

○期日

・十一月二十一日（日）

・開会式 午前八時三十分

・試合開始 午前九時

○会場

朝日中学校体育館

○試合方法

・ビーチバレーボール規則に準ずる
・十一人三セットマッチとする

スポーツ行事成績

★第3回下新川郡

ソフトボール選手権

（入善町運動公園）

▽男子

優勝 五箇庄 次勝 泊

▽女子

優勝 泊 次勝 大家庄

▽準決勝

かつさか 8-5 上原体協

▽決勝

小摺戸体協 15-8 オリソピア

かつさか

6-4 小摺戸体協

クラブ

（山崎）

★朝日町ミニバスケット

ボール秋季大会

（町民総合体育館）

★ゲートボール公認

審判講習会

とき 11月21日（日）

ところ 泊小学校

参加費 ルールブック 300円

受講料 500円

とき 11月21日（日）

ところ 町民総合体育館

★第29回町民

バレーボール大会

とき 11月21日（日）

ところ 町民総合体育館

★第1回新川地区

ミニバスケット

ボール教室交歓会

とき 11月23日（火）

ところ 町民総合体育館

とき 11月23日（火）

ところ 町民総合体育館



中国に渡る

友好のかけはしとして、充分に興味をそそいだ様子で、いつでもどこでも、誰にでも、気軽にできるスポーツとして、ビーチバレーボールの楽しさを中国の青年達に理解してもらいました。

去る9月30日から10月16日までの17日間にわたり中国を訪問していた第12回富山県青年の船の団一行により、当町で考案され今や全国的に普及しつつあるビーチバレーボールが日中交歓運動会において紹介されました。

まず始めに、日本の青年により2分間のデモンストレーション（お手本試合）が行われ、次いで中国の青年を混じえて試合が行われました。

短時間ではありましたが、日中

子どもの肥満は

成人病の温床

子どもの肥満

子どもは少々太めのほうがいい。これはほとんど思い違いです。すでにコレステロールや中性脂肪の高い子、糖尿病の初期状態、肝機能にも異常が起きている子など、成人病の初期段階にまで進んでいるケースも少なくありません。大人になつてから成人病を悔やんでも遅いのです。

やせるためには、**食生活と環境改善が第一**。改めていうまでもなく、肥満の直接的な原因は、消費カロリーよりも摂取カロリーのほうが上まわっていることにあります。その余分なカロリーがすべて脂肪という形になって蓄積されてしまうのです。したがって、肥満の解消にとって最も大切なのは、環境と生活の改善です。

①生活をキビキビさせる。――そうじのお手伝いをさせるなど、体

循環器検診

受診率は今年も94パーセントに！

昭和57年度の結核住民検診、循環器一次検診は9月で終了しましたが、受診状況は別表のとおりでした。

結核検診は昭和34年以来24年間、循環器検診も昭和53年以来それぞれ

94パーセント以上の高受診率が続いています。町民の健康意識の高まりがうかがえます。



愛の献血

協力者名―9月実施分―

五箇庄地区 西村美好、筒井勇、寺田芳明、上沢千津子、中島和雄、追分尚美、金井恵、宮本豊美、大久保朝子、大沢明美、山手雅代、清水佳子、上田宗朗、石渡隆弘、廣田静雄

南保地区 北山久美男、勝原寿、竹内美沙子、川上誠一、坂藤美智子、谷口小夜子、勝原秀典、坂藤伸夫、石原孝之、大森秀一郎

山崎地区 水野とみ、安達政昭、水口裕子、水野貴美子、吉野真佐江、大井勝彦、鹿熊忠司、長津作三

大家庄地区 小川幸治、青木小百合、藤井好美、高田小百合、堀川正人、梅沢勝、石井康範、鍛治京子、清水規明、井口俊和

（87名）

泊二区 上沢京子、米田真弓、寺崎徳子、大谷美千子、野島玲子

荒尾弘、坂東純造、野口利恵子

中村扶美子、竹内佳苗、岡島康子、脇山健二、若林和彦、下沢和光、高沢政一、長井文人

泊三区 折谷勝己、笹川謙一、寺田清、平坂久美子、平野清彦、平崎紀子、加賀千代美、中島峰子、越間由美子、竹中広志、水野浩一、荒井健一、大村光広、金沢弥範、米沢幸三

境地区 山口真人

宮崎地区 水島清信、野田広宣、加藤理恵子

泊一区 千田恵、大田真由美、近江洋子、亀谷美佐緒、越坂正美、宮成正也、松本信也、大平志八木正則

泊二区 上沢京子、米田真弓、寺崎徳子、大谷美千子、野島玲子

荒尾弘、坂東純造、野口利恵子

中村扶美子、竹内佳苗、岡島康子、脇山健二、若林和彦、下沢和光、高沢政一、長井文人

泊三区 折谷勝己、笹川謙一、寺田清、平坂久美子、平野清彦、平崎紀子、加賀千代美、中島峰子、越間由美子、竹中広志、水野浩一、荒井健一、大村光広、金沢弥範、米沢幸三

11月の健康



みんなの保健

12月の事業案内

事業	対象者	日(曜)	時間	会場	対象地区	備考
母子保健	母親学級	妊婦	24 ㊦ 午後1:00～3:00	保健センター	全地区	新生児期の育児
	3ヵ月児健診 股関節脱臼検査	57年9月生	21 ㊦ 午後1:00～1:30	泊病医院 整形外科	全地区	母子手帳持参 検査料 2,000円
	乳児健診	57年7、8月生	23 ㊦ 午後1:00～2:00	保健センター	全地区	母子手帳持参
成人病予防	健康体操教室	希望者 (婦人)	7 ㊦ 午前9:30～11:00 21 ㊦	保健センター	全地区	
	胃検診	希望者	2 ㊦ 午前9:00～10:00	中央農協 山崎支所	山崎地区	検診料 胃 1,200円 婦人 1,050円
	婦人検診		17 ㊦ 午後1:30～2:30			
定期健康相談	母子健康相談	希望者	9 ㊦	保健センター	全地区	定期日以外でも保健婦、栄養士が駐在しているときは相談をうけます。
	一般 //		17 ㊦ 午後1:00～3:00			
	栄養 //		24 ㊦			
食生活改善	巡回栄養指導	婦人	5 ㊦ 午後1:30～3:30	舟川新公民館	舟川新	
				蛭谷公民館	蛭谷、谷	
			12 ㊦ 午後1:30～3:30	平柳公民館	平柳、日東町下	
			19 ㊦ 午前9:30～11:30 午後1:30～3:30	辻岩崎公民館	辻岩崎	
	キッチンカー	婦人	3 ㊦ 午前10:30～12:00 午後1:30～3:30	中央農協南保支所	高畠、長野、谷	
				宮崎生活改善センター	宮崎	
予防接種	百日咳、ジフテリア、破傷風、三種混合	53年11月1日生 55年9月30日生	24 ㊦ 午後1:30～3:00	保健センター	境、宮崎、笹川	母子手帳持参
					泊、五箇庄、南保	
				田小川中学校	五箇庄、南保 山崎、大家庄	

▼10月26日、当町に冬の使者、白鳥が飛来しました。冬の到来もま近。季節の変わり目にはカゼが流行します。くれぐれも体には気をつけてください。▼さて、先月号から昭和56年度の決算報告のなかから「町の家計簿」として、一般会計の分析を試みてみました。過ぎ去った事かもしれないが、過去の分析と反省を基盤に新しい年への飛躍の糧としたいと考えたからです。みなさんの御意見を聞かせてもらえば、幸いです。

広
報
室

12月の休日救急診療当番医

12月5日(日)	橘 医 院	☎(2)0791
12月12日(日)	辻 医 院	☎(2)1285
12月19日(日)	寺 崎 医 院	☎(2)1118
12月26日(日)	中 川 医 院	☎(2)0120
12月29日(水)	坂 東 医 院	☎(2)0305
12月30日(木)	松 倉 医 院	☎(2)0051
12月31日(金)	丸 川 病 院	☎(3)3391